

申17号 第一回交渉 乗務員用教育訓練アプリ(Jトレ) 導入に関する緊急申し入れ

本日申17号「乗務員用教育訓練アプリ（Jトレ）導入に関する緊急申し入れ」の第一回団体交渉を行いました。項目の議論に入る前に、労使間の説明でシステムの細部や議論に必要な情報を示しきらなかったことについて、信義に反するのではないかと指摘しました。さらに、水戸地本内においては、Joitabが全乗務員に貸与されておらず、全社一斉の取り組みとならなければ、2015年度申27号の議事録確認に抵触するのではないかと、併せて指摘しました。

議論の結果、「4月1日の使用開始は延期する」ことを回答として引き出し、引続き交渉を継続し、システムの運用を含めて具体的な内容を詰めていきます。

組合 ・4月1日以降準備出来次第としているがなぜこの時期なのか？
12月から説明を求めてきて、説明されたのは3月だ。

・中身が固まっておらず、12月時点では年明けの説明と考えてきたが、開発途中でアプリの不具合などがあり、この時期となってしまった。

会社

会社都合のスケジュールで議論もせず4月1日とする姿勢は問題だ！

組合 ・Jトレの機能として、問題作成（四択問題や順番選択問題など）、Joitabでの学習と振り返り、習熟度の表示と説明だが、それ以外はあるのか？

・基本的な機能についてはそれが全てだ。

会社

組合 ・現場では、組合へ説明されていない、習熟度や解答回数が「**ランキング**」表示されるという周知がされていると聞いている。競争意識や、回数だけ回せばいいといった形骸化に繋がる。非常に問題がある。

ランキングは行わないことを確認！

・会社として「ランキング」というのは全く意図していない。
・アプリ開発段階で、システム会社で作った資料に「ランキング」と意図せず書かれていたが、本社が支社向けに開いた12月の勉強会等で「ランキング」とした資料や説明は行っていない。

会社

組合 ・現場では「**ランキング**」が一人歩きしている。不安を持つ乗務員がいる。そのような状況で4月から始めるべきではない。
・水戸支社では、**まだ乗務員に個人タブレットが貸与すらされていない**。そのような状況で4月1日実施は認められない！

教育・訓練は安全に直結する重要な内容であるからこそ議論を尽くし、万全の準備のもと全社一斉に実施すべきだ!!